

## 安城市環境クリーンセンター環境保全委員会（施設見学会）

1 目 的 最新のごみ焼却施設を視察し、本市のごみ焼却施設の運営管理の参考とする。

2 日 時 平成30年2月20日（火）午後1時～午後5時  
午後1時00分 環境クリーンセンター 発  
午後2時30分 小牧岩倉環境センター 着  
概要説明、施設見学等  
午後3時30分 小牧岩倉環境センター 発  
午後5時00分 環境クリーンセンター 着

3 施設概要 小牧岩倉衛生組合環境センター（愛称：小牧岩倉エコルセンター）

所在地 小牧市大字野口2881番地9

工 期 着工 平成23年9月

竣工 平成27年3月

敷地面積 35,600 m<sup>2</sup>

延床面積 ごみ溶融施設 8,124 m<sup>2</sup>

ごみ破碎施設 2,012 m<sup>2</sup>

管 理 棟 1,129 m<sup>2</sup>

処理規模 197 t/日（98.5 t/日×2炉）

処理方式 シャフト炉式ガス化溶融炉

余熱発電 蒸気タービン発電機 4,270 kW

特 徴 本施設では、ごみを燃やすのではなく、溶かして処理するシャフト炉式ガス化溶融炉を採用し、ごみ溶融熱を利用して発電を行い、余熱を温水プールや老人福祉センターに供給している。また、溶融物はスラグ、メタルとして再資源化を行い、資源循環型社会の形成を目指している。

その他 現在、旧工場棟解体及びストックヤード等整備工事を3月15日までの工期で行っている。

公募型プロポーザル方式で事業者選定を行った

結果、新日鉄エンジニアリングが「シャフト炉式ガス化溶融炉の特徴（高温溶融により多様なごみを確実に溶解処理、スラグ・メタルの有効利用による組合保有処分場の処分量削減、発電によるエネルギーの積極活用、万全な環境対策と安全性）」と共に、「限られた敷地内で既設環境センターを稼働させながらの安全・安心施工」、「隣接する小牧市温水プール・老人福祉センターへの温水供給」などの提案が評価され、受注。

受注額は134.4億円

旧施設は

所在地 小牧市大字野口2881番地9

工期 昭和59年3月竣工

敷地面積 25,782㎡

処理規模 300t/日（150t/日×2炉）

処理方式 ストーカ式

建設から31年間使用

灰固型化施設

平成8年3月竣工（本体より12年後に稼働）

処理能力 9.6t/日（4.8t/日×2炉）

建設から19年間使用